

## 会 議 録

1 会議名

令和8年度 第4回和田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

- ・上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組案について

○自主的な審議（公開）

- ・和田区で実現が期待される取組について

3 開催日時

令和8年7月15日（水）午後6時30分から午後7時30分まで

4 開催場所

ラーバンセンター 第1研修室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）

- ・委員：秋山会長

阿部委員、泉委員、近藤（浩）委員、近藤（美）委員、齊藤委員、  
角谷委員、高橋委員、西片委員、西田委員、牧田委員、山岸委員、  
渡邊委員（欠席1人）

- ・資産活用課：丸山係長、長ヶ部主事

- ・農政課：倉石副課長、滝澤係長

- ・スポーツ推進課：石田課長、高橋係長

- ・事務局：南部まちづくりセンター 稲田所長、小池副所長、荒川係長

8 発言の内容

- ・会議録の確認：泉委員に依頼

【議題：報告事項 上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組案について】

## ■ 説明

- ・ 資産活用課、農政課及びスポーツ推進課が資料「上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組案について」、資料「上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組案」一覧【和田区】及び資料No.1～6に基づき説明

## ■ 質疑応答

- ・ 質問／意見：うみがたりは、今回の使用料見直しの対象となるのか。前回の説明では、大幅な料金改定が予定されていたと記憶している。

→回答：うみがたりや温浴施設、キャンプ場等の観光関連施設計17施設は、物価高騰の影響が大きいことから、令和8年4月に料金改定を行った。うみがたりは、大人料金1,800円から200円引き上げ、2,000円とした。指定管理施設であり、条例では2,300円を上限とする中で、料金設定には指定管理者と市の協議が必要となるため、大幅な値上げはないものと考えている。

- ・ 質問／意見：学校体育施設では、雨天時に備えてグラウンドと体育館を同時に年間予約するケースがあり、結果として未使用枠が発生している。他の利用者が使えない状況もあるため、改善すべきではないか。

→回答：天候の影響により青少年活動がしにくい状況にならないよう、グラウンド利用時には体育館も併せて予約できる運用としている。体育館を使用しない場合は、早めに市へ連絡するか公共施設予約システムでキャンセルするよう依頼しているが、天候やグラウンド状態の判断が当日の朝になる場合も多く、他団体の利用に繋がっていない。

- ・ 質問／意見：前回の説明の際、利用者の立場から使用料はできるだけ低く抑えてほしいと申し上げた。今回の改定案は、値上げを抑制した内容と理解してよいか。

→回答：基礎的サービス施設については、施設運営コストを基に算出すると、更に高い料金設定となる施設もあるが、物価高騰による市民生活への影響を考慮し、おおむね1.1倍から1.2倍程度に抑えている。

- ・ 質問／意見：今回の見直しは使用料だけなのか。減免制度や利用条件についても検

討対象となっているのか。

→回答：今回は、使用料の見直しと施設の適正管理に向けた取組を進めることとしており、減免の見直しは行わない。まずは、開館時間を短縮することでコスト削減を進め、その効果を見ながら、必要に応じて更なる使用料の見直しや減免の縮小を検討していきたい。

- ・質問／意見：地域によっては無料で利用できる施設もあり、地域間の公平性に課題があるのではないかと。

→回答：13区については、市町村合併時に旧町村での運用が統一されておらず、地域振興を考慮し、コミュニティプラザの貸館を無料としてきた経緯があると聞いている。一方で、15区には無料で利用できる施設はない。地域間の公平性については、課題として認識している。

- ・質問／意見：うみがたりについては、使用料を上げるだけでなく、下げることでお客さんをお呼びするという考えはないのか。例えば、平日の料金を下げて利用者を増やし、休日料金との組み合わせで収支改善を図るような料金戦略も考えられるのではないかと。

→回答：指定管理施設であるため、市と指定管理者の協議により料金設定を行う仕組みとなっており、条例の範囲内であれば、そのような運用を検討する余地はあると考えられる。教育委員会の所管となるため、このような意見があったことを伝える。

- ・質問／意見：パートナーシップ制度の実現に向けた活動を行っていた際に、市民プラザでの署名活動が認められなかったが、公民館等では実施できた。用地管財課に確認したこともあるが、指定管理者の判断を優先することであった。同じ市の公共施設でありながら、なぜ運用が異なるのか。

→回答：市民プラザは用地管財課の所管となるため、運用が異なる理由を確認する。

- ・質問／意見：今回の総合管理計画の見直しはどのような体制で進めているのか。過去に外部の方も入れて検討したと聞いたことがある。

→回答：平成２７年頃に施設の減免基準の見直しを行った際は、学識経験者や利用者を含む委員会で約２年かけて検討を行った経緯があるが、今回は資産活用課と施設所管課において見直しの検討を進めている。

【議題：自主的な審議 和田区で実現が期待される取組について】

■ 説明

- ・ 事務局が資料１に基づき説明

■ 質疑応答

（エンジョイフェスタについて）

- ・ 質問／意見：イベントが非常に賑わっていたため、地域の活性化につながる取組として継続してほしい。
- ・ 質問／意見：ダンス発表等の参加団体による集客効果が大きく、多くの来場者で賑わった。また、佐渡の鬼太鼓や保倉川太鼓は評判どおり素晴らしい演技であった。今後開催する場合は、出演プログラムの構成を工夫したり、北陸新幹線沿線地域の特色ある団体を招致したりできれば、より一層盛り上がるイベントになるのではないかな。
- ・ 質問／意見：遺跡関連の体験ブースにも多数の来場者があり、遠方からの来訪者も多く見受けられた。地域外からの集客効果もあったのではないかな。
- ・ 質問／意見：運営の中心となった大和２丁目町内会長の負担が大きかったように感じた。イベント会社の協力は大きかったが、ボランティアや協力者にももう少し役割を分担することで、より効果的な運営ができたのではないかな。
- ・ 質問／意見：イベントの周知でチラシが配布されたが、どのような手段で配布されたのか。

→回答：町内会の各組長経由で全戸配布された。

【事務連絡】

■ 説明

- ・ ８月１９日（水）に予定していた地域協議会は休会とする。
- ・ 今後の地域協議会の日程連絡

第5回地域協議会：9月16日（水）18：30から

会場：ラーバンセンター 第1研修室

・質問／意見なし

## 9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831（直通）

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。